

学校評価報告書

令和5年度

令和5年4月1日～令和6年3月31日



■ 本園における園評価のねらい

新制度移行に伴い、幼児組・乳児組が一体となって連携を図り試行錯誤しながら園行事・園運営につとめております。「学校評価」に取り組み、議題にあがった課題・改善点を重点において、より良い「園運営」を行っております。

「自己評価」「学校関係者アンケート」「評価委員アンケート」の3本柱を軸に、より良い園運営に役立て、次年度につなげていけたらと思います。

1. 令和5年度学校評価

当学園では、教職員のスキルアップを目的とした自己評価を行っております。

今年度の振り返りを行うことにより、自らをもう一度見つめなおし、次年度に向けて普段の保育に対し役立てることができました。

また、より良い園運営・環境作りを行う為「学校関係者アンケート」を実施して、前年度あがった課題などを改善し評価が良くなっている傾向が見られます。

今後も自己評価やアンケート結果について教職員全体で話し合い、次年度もより良い園運営・環境整備・職員の資質向上に努めていきたいと思っております。

自己評価 R5年4月実施

| 教職員が評価シートをもとに、自らを振り返りながら自己評価を行った。
(自己評価報告書)

学校評価アンケート R5年12月7日-12日 実施

アンケート用紙を作成し、全園児を対象にアンケートを実施した。
(本書)

学校関係者評価 R4年6月21日 開催

| (評価委員を6名選出し、園長先生を交えての協議会を実施)

R5年9月13日 開催

(現在の園の様子を報告)

R5年11月22日 開催

(今後の園の行事についての意見交換)

R6年2月21日 開催

(1年間の振り返り)

2. アンケート結果

園児数：259名 世帯数：224世帯 提出世帯数：223世帯

A：とてもそう思う B：どちらかといえばそう思う

C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない

令和6年1月19日 公表

※無回答のアンケート内容を含む

	アンケート内容	評価結果			
		A	B	C	D
1	学園理念や基本方針は入園時に説明済みですが、理解しやすいですか（重要事項にて記載 P.3）	183	36	0	0
2	園のカリキュラムは、園の教育目標を達成できるように生まれ、お子様は身につけていますか（運動会・おゆうぎ発表会）（プール・体操・英語）	189	30	0	0
3	園は、自然や社会とかかわりをもてるような体験を取り入れていますか（ピクニック・園外散歩・お店屋さんごっこ・食育など）	211	7	1	0
4	園は、年齢の異なる園児（0-5歳児）が触れ合えるような環境構成をしていますか（運動会・おゆうぎ発表会）（お店屋さんごっこ）	174	45	0	0
5	園は、保護者の子育てについて、面談や相談を実施していますか（懇談会や個人面談など）	195	24	0	0
6	保育教諭は、その場にふさわしい言葉遣いができていますか	184	34	1	0
7	保育教諭は、保護者とのコミュニケーションがとれていますか	173	45	1	0
8	園は、施設の衛生管理をしっかりと行っていますか（環境整備・清掃・コロナ対策）	186	32	1	0
9	教育と保育の指導方法や指導内容は、工夫がされていますか	179	40	0	0
10	お子様は、園で十分に遊び、園生活を楽しいと感じていますか	196	23	0	0
11	保育教諭は、お子様をよく理解し、誠実に対応していますか	195	24	0	0
12	教職員は、明るく熱心ですか	185	34	0	0
13	教職員の電話や受付の対応は、適切ですか	194	23	2	0
14	園は、地震・火災・交通ルール・不審者の侵入などに対して、子どもの身が守られるように努力していますか（避難訓練・防犯訓練・消防訓練・交通安全指導など）	203	16	0	0
15	保育教諭は、園でのお子様の様子や連絡事項を適切におこなっていますか	179	38	2	0
16	園は、ホームページ等で園の情報や活動を保護者や地域に分かりやすく伝えていますか	168	51	0	0

3. 学校評価を終えて

課題	改善点
注意喚起報告書（ヒヤリハット）の活用	小さな気づきでも、普段から注意喚起報告書に記入する事により、最小限のヒヤリハットで終わることができるため、引き続き継続していく。
リーダーの仕事内容	年間計画をたてることで、目標や課題など、しっかり定めることができた。引き続き、リーダーとしての責務に努め、より良い園運営に貢献していく。
網戸のネジが外れやすい… 網戸の動きが悪い箇所がある…	専門業者に依頼。 修繕後、改善がみられるが要経過観察。
学校評価アンケートの結果で低い評価があった	低い評価が少なくなってきているが、一つでも少なくなるよう、園全体で努力していく。
設備や備品の修繕	修繕を行い、状態によっては専門業者に依頼していく。
年度初めに、教職員一人ひとりが自分を見つめ直して「昨年度の自己評価」をあげて、1年間の自分自身の課題に向き合った。	改善できた職員は新たな目標をあげ、達成出来なかった職員は、もう一度自分と向き合い、来年度には改善できるよう努力していく。
報告・連絡・相談の徹底	業務が忙しくなってくると、報告や連絡が疎かになってしまうので、忙しい時でも、徹底できるよう心掛ける。

学校評価を実施した結果、次年度も引き続き継続していく課題がみつかりました。

課題に対して改善していき、より良い環境作りに努めてまいりたいと思います。

今後も課題や問題点が生じた際は、園長先生をはじめ教職員一同でその都度、問題をみつめてより良い環境を作っていきます。